

会 議 記 録

政策企画局 市民参加・協働推進課

開催日	平成 25 年 3 月 27 日(水)	開催時刻	9 時 30 分から 13 時 00 分
会議名	上田城南地域協議会(平成 24 年度第 12 回)		
出席者	荒井委員、荒木委員、石井信子委員、石井真奈美委員、岩木委員、岩下委員、上原委員、斉藤委員、新谷委員、寺島委員、長岡委員、西川委員、西澤委員、牧野委員、宮下省二委員、宮下千元委員、宮島委員、山浦正嗣委員、山崎委員 (欠席委員) 山浦健太郎委員 (事務局) 池田地域振興政策幹、北沢市民参加・協働推進課課長補佐、堀内市民参加・協働推進課主査 (説明者) 藤沢地域交通政策課長、柳沢地域交通係長		
会議次第	1 開会 皆さんおはようございます。これより第 12 回協議会を開催致します。 2 会長あいさつ おはようございます。本日はわがまち魅力アップ応援事業の審査と市からの協議事項がありますので、早速進めたいと思います。 3 会議事項 (1) わがまち魅力アップ応援事業の審査会 事務局： それでは、審査について説明させていただきます。(資料に基づき説明) 【申請 No.1】 申請者： 下之条自治会です。よろしく願います。(事業内容の説明) 委員： 遊歩道整備とはどのようなことを考えていますか。 申請者： 山道の足場が悪いので、レンガ等で補強し歩きやすくしたいと考えています。 会長： 山道の手すりが現状ではロープになっていますが、固定する計画はありますか。 申請者： 今はロープですが、状況(危険度)をみながら今後検討していく方向でいます。		

【申請 No.2】

申請者： 御所自治会です。説明します。(事業内容の説明)

委員： 印刷製本費のところは 500 冊とありますが、どのような配布先になりますか。

申請者： 1 冊 1000 円で、400 世帯に配布する予定です。

委員： 資料を収集するのに、独自で集めるのか、自治会を通して集めるのかどちらですか。

申請者： 地区の歴史クラブの方々や自治会住民の皆さんに協力していただいて資料は集まっています。

委員： 資料の中に住民の写真等掲載するとありますが、個人情報は大丈夫ですか。

申請者： 考慮していきたいと思います。

【申請 No.3】

申請者： 千曲町自治会です。よろしくをお願いします。(事業内容の説明)

委員： 福祉台帳とありますが、守秘義務があると思いますが、どうですか。

申請者： 市や社会福祉協議会等各関係機関の方々に了解を得て、十分配慮しております。

委員： 書道教室は月 1 回となっていますが、回数を増やす計画はありますか。

申請者： 指導する方に月謝を払ってないので、先生の空いている時間で考えています。

委員： 今後の継続性はどうか。

申請者： 書道教室は軌道にのったので、今後自治会とも連携し合ってやっていきたいと思います。

【申請 No.4】

申請者： 加美幡そば愛好会です。説明します。(事業内容の説明)

委員： 講演会謝礼とありますが、どのような方をお考えですか。

申請者： 昨年の収穫祭等講演会で講師の先生の評判がよかったので、今年も題材を変えてお願いしたいと思っています。

委員： 来年以降の継続性はどうか。

申請者： 焼酎、蕎麦等の売上等いろいろ課題はありますが、継続できるよう頑張りたいと思います。

【申請 No.5】

申請者： 川辺・泉田連合会です。説明します。(事業内容の説明)

委員： アレチウリ対策の事業参加について、広報宣伝等どのように考えていますか。

申請者： 昨年は自治会の実行委員会で行い、状況がつかめましたので、行政との関連もありますので連携をとって自治会やPTA等宣伝していくつもりです。

委員： 刈ったアレチウリの保管場所は検討していますか。

申請者： 場所について、現在確定ではありませんが3箇所を検討しています。

【申請 No.6】

申請者： 上田道と川の駅おとぎの里です。説明します。(事業内容の説明)

委員： キャラクターのファファは年中置いておくと劣化すると思いますが、維持管理の方法としてはどのようにするつもりですか。

申請者： 冬はしまい、風の強い日はたたんでおく等配慮をする予定です。

【申請 No.7】

申請者： 上田原地域活性化協議会です。説明します。(事業内容の説明)

委員： 太鼓を購入されますが、使用後の管理はどうなっていますか。

申請者： 川辺小学校体育館に置かせていただきます。

委員： 大太鼓は大きく重たいと思いますが、安全性は大丈夫ですか。

申請者： 太鼓を載せるだしもあり、安定した形で安全です。

委員： ねぶたの保管先は何処ですか。

申請者： 同じく川辺小学校に保管をお願いしてあります。

事務局： 以上で審査全てが終了しました。お疲れ様でした。

(2) 上田市運賃低減バス運行計画(案)について

会長： 続きまして、地域交通政策課の方から運賃低減バスの件で説明があります。

地域交通政策課長： お疲れのところ恐れ入りますが、運賃低減バスの件で資料を基に説明させていただきます。(別紙資料)

会長： 何か質問ある方お願いします。

委員： 今回の運賃低減バス施策は、バス利用者にはありがたい。4点についてお聞きしたい。

実証運行3年間とのことだが、3年後に見直すということか。

タクシー業界から反対を受けているようだがその対応はどうしているか。

利用促進のPRをどのようにしていくのか。広報誌は2割程度しか見ていないのではないか。別の方策は考えているのか。

バス運行本数は増えているのか。今後、増える予定なのか。

担当課：

実証運行期間を3年と決めて実施しますが、3年後に運賃を元に戻すことは難しいと考えます。実証運行開始後、乗降調査、利用者アンケートを行って、調査結果を検証しながら今後どのようにするかを考えていきます。

これまでに2・3度タクシー協会の皆さんと協議をしてきています。市としてはこの施策は、バスに乗れる環境にある人にバスに乗っていただく(自家用車や家族で送迎されている皆さんからバスへの転換)という公共交通非利用者からの利用の掘り起こし策であって、タクシー等既存の公共交通利用者の奪い合いではありません。そのあたりをご理解いただくよう今後も協議を重ねていきます。

広報だけではなく、例えば親の送迎で通学されている高校生の皆さんにバス利用促進をしていき、安全で確実なバス利用（公共交通機関の利用）の大切さを認識してもらうことも考えています。また、路線図やダイヤの作成・配布も実施していきたいと考えています。

いくつかの路線については見直していますが、基本的には現行ダイヤのとおりで実施していきます。今後、実証運行開始後の利用状況によっては増便することも考えていますのでご理解をお願いしたいと思います。

委員： 高齢者に対してバスを乗りやすくする配慮はあるか。

担当課： 今回の運賃低減バスの施策により、高齢者の皆さんが一般の方に比べて特別運賃が安くなることはありません。なお、オレンジバスについては、60歳以上無料です。

委員： この施策により市の補助額が軽減されるとはどういうことか。

担当課： 運賃は下がりますが、より多くの人に乘っていただき、収入が増えることで補助金が軽減できるようになるということです。

委員： キッズバスの結果はどうだったか。また、今後の実施はあるのか。

担当課： 昨年の夏休みに市内路線バスを小学生以下無料で乗車できる「夏休みキッズバス」を実施しました。30日間で2,616名の利用（通常の約3倍）がありました。今後についてはできれば続けていきたいと思っておりますが、実施するかどうかについては現時点では未定です。

会長： 私は運賃が安ければ利用が増えるというものではないと考えている。高齢者の皆さんが安全にバス乗車の出来る停留所がない。歩道に自転車も走っていたりバスに乗るまでが大変である。また、デマンド交通は利用者がいないと聞いている。運賃を下げることも大事だが、身近な改善が大切。安全な停留所の設置についても合わせてやってほしい。

担当課： 地域交通ダイヤは乗りやすくなければならないと思います。停留所についてはスペースの問題もあり、調査をして検討していきたいと考えます。

会長： 青森では公共交通に月1回乗って乗り方を知ってもらう教育をやっている。

バリアフリーのバスの台数はどのくらいあるのか。

担当課： オレンジバスについては低床バスになっていますが、その他路線バスについてはまだそうなっていません。低床バスは傾斜地に不向きなため、なかなか導入に至っていない状況です。

会長： 足が悪くなって、バス停まで行くのが大変です。バス停があるのか分からないところも有ります。目の不自由な方に実際にバス停にお連れして意見を伺うなど、改善したほうが良い。時代を見てサービス充実をして欲しい。

(3) わがまち魅力アップ応援事業の審査会

事務局： 採点結果について（説明） 選考審議、採否決定

4 その他

会長： 他になければ以上で協議会を終了します。長時間お疲れ様でした。

5 次回会議の開催と日程について

第1回城南地域協議会 平成25年4月17日（水）

第2回城南地域協議会 平成25年5月22日（水）

6 閉会